

成功への「鍵」:

OEM 補修手順の重要性を理解する

昨今、車体構造と技術は急速に変化しています。同じ自動車メーカーの同一車種においても、1つの追加や更新が補修方法を完全に変えてしまうことがあります。例えば、サンルーフでは溶接の種類やその位置、補修に必要な接着剤の種類を変えることがあります。

事故前の車両の耐衝撃性を復元する際には、考慮すべきことが非常に多くあります。事故が発生した際、自動車メーカーが想定している衝突時に発生するエネルギーを吸収・コントロールするためです。では、業界の変化に対応しながら、安全で信頼性のある車両補修をどのように担保するのでしょうか?それは、しっかりとした補修計画を作成することから始まります。



OEM 推奨手順の確認

簡単に聞こえますが、多くの技術者が調査の工程を見落としていることに驚くでしょう。特定の OEM 補修手順を順守しているショップでさえ、サービス情報、作業指示書、ポジションステートメントなどに含まれる貴重な情報を見落とすことがあります。

これらすべての情報は、補修の計画や予定調整において重要な要素です。補修手順の有無を把握し、補修対象の車種メーカー、モデルに特化した関連情報を適切に入手することです。



OEM 補修手順：

最新のプロセスガイドを入手するために、メーカーのウェブサイトを検索し、第三者から情報を得るのではなく、メーカーのサイトから直接情報を入手することが最も信頼性が高く、最新の情報源です。そこには補修の順序立てた手順が見つかります。



サービス情報、作業指示書、ポジションステートメント：

補修に重要な通知やポジションステートメントを自動車メーカーのウェブサイトで検索することが最善の方法です。これらの文書には、複数の車両ラインに適用される情報が含まれていることがあり、モデル固有の補修手順には記載されていないかもしれません。これらの文書は、補修見積もりには含まれていないが、実際には必要な作業を特定するための優れたツールでもあります。そうした作業は、見積もりに追加されるべきです。

OEM 補修手順と作業指示書には、事前スキャンと事後スキャンは必ず実施することが明記されており、キャリブレーションの準備方法も含まれています。事前スキャンが必要かどうかに関わらず、それを行う利点があります。多くの先進運転支援システム (ADAS) 機能は、ダッシュボードに故障表示ランプ (MIL) を表示しないため、分解前にすべての車両を事前スキャンする必要があります。診断と他の一般的な手順のテストを理解することが強く推奨されています。一見重要でないように思えるかもしれませんが、スキャンは衝突時に影響を受けた車両の通信機能を特定するのに役立ちます。これらの問題は、修理作業中や試運転では視認できないことがあります。

最終的に成功を収めること

サイクルタイムの最適化がショップの生産性と収益にとって非常に重要であることは誰もが知っています。しかし、作業時間を単純に短縮するということは、必ずしも工程を飛ばしたり不適切な補修をするということではありません。修理プロセス全体を通じて、時間をかけて学び、丁寧かつ正確に作業を行うことは、車両の安全性を回復させるうえでも、ショップが正当な対価を得るうえでも非常に重要です。



文書化：

補修時に手順を記録することが重要です。車両が再検査を必要とする場合、元の補修依頼には使用された OEM 補修手順のコピー、作業前後の写真、スキャンの詳細な報告書が含まれているべきです。



正確性：

作業を開始する前に OEM 補修手順を確認することで、より正確な見積もりを作成し、正しい部品を注文、適切な製品を調達することができます。作業が外注されている場合、手順を手元に置くことで、技術者がベンダーに正確な指示を与えることができ、誤解や再作業を防ぐのに役立ちます。



製品選択：

全ての指示書に言えることがありますが、OEM は最良の結果を得るために使用するツールと製品を記載しています。ショップにはさまざまな製品ラインとオプションがありますが、多くの補修手順では特定のメーカー、さらには特定の製品や部品番号を推奨しています。OEM 手順に記載されている資材を使用することが重要です。例えば、シーラーを選ぶ際には、OEM オリジナルのシーラー外観と機能に合致した製品を選びましょう。



継続的な学習：

車両の作業を行う中で業界のトレンドを把握し続けることは、キャリアを通じて実践すべき習慣です。多くのオンラインフォーラムやチャットグループには、誤解を招く情報や古くなった情報、誤った情報が含まれていることがあり、こうした場合は最新の情報を得るには最適とは言えません。

経験豊富で訓練を受けた技術者から作業プロセスや技術を学んだり、信頼できるオンラインソースや対面の研修で知識を習得することは、あなた自身、ショップ、そしてお客様すべてにとって有益です。

これらの最善の方法は、ショップが掲げる目標を達成するための勝ちパターンとなります。OEM 手順は、車両構造と事実に基づいたデータに基づいてメーカーによって完全に検証、推奨されている手順です。たとえそれが、最善と思われるやり方と少しでも違っていても、これら正規手順に則って作業を進めることで結果的にショップの最善の利益となります。

結局のところ、私たちは皆同じ目標に向かって働いています - 衝突安全性を考慮し、車両を事故前の状態まで補修し、お客様の安全を確保することです。補修されたすべての車両は、元の設計通りにドライバーを保護しながら、同じまたはよりひどい衝突衝撃に耐えなければなりません。これにより、最新の OEM 補修手順、トレーニング、教育を常にアップデートしておくことが重要となります。

執筆：Ryan Marrinan (Application Engineer – Training and Education)

メールアドレスをご登録いただくと、自動車補修の新製品 や Web セミナー等 に関する情報をいち早くお届けします。

お申し込みはこちら

<http://go.3M.com/6cwG>

